

## 2022 年度運輸安全マネジメント (マネジメントレビュー)

### 1. 輸送の安全に関する当該目標の達成状況

【目標】2022 年度 運転事故防止全社目標  
有責重大事故「ゼロ」  
有責事故10件以内  
車内事故2件以内  
公私にわたる飲酒事案・スマホ事案の根絶

#### 【安全重点施策】

- ・安全確認の徹底
- ・マイクを活用した車内事故防止
- ・健康管理の徹底

#### 【達成状況】2022 年度

有責重大事故 目標0件 → 0件  
有責事故10件以内 → 13件  
車内事故2件以内 → 2件  
公私にわたる飲酒事案・スマホ事案の根絶  
→ 飲酒事案 0件・スマホ事案 0件

### 2. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

同条第11号に関する報告(路上故障) 20件(昨年11件)

### 3. 輸送の安全及び教育に関する計画の実施 (2022 年度)

#### (1) 各種運動の取組

##### ①全国交通安全運動

春の全国交通安全運動 (2022年 4月 6日～ 4月15日)

秋の全国交通安全運動 (2022年 9月21日～ 9月30日)

##### ②交通事故防止県民運動

夏の交通事故防止県民運動 (2022年 7月11日～ 7月20日)

冬の交通事故防止県民運動 (2022年 12月 1日～12月10日)

##### ③年末年始の輸送等に関する安全総点検

(2022年 12月10日～2023年 1月10日)

##### ④その他の運動への取り組み

「お客さま第一」運動 (2022年 5月18日～ 5月31日)

(2022年10月18日～10月31日)

車内事故防止キャンペーン (2022年 7月 1日～ 7月31日)

春季全国火災予防運動 (2023年 3月 1日～ 3月 7日)

◎各種運動の取組内容(社長達・部長達・推進方法・職場への巡視及び立会啓発等)を、職場掲示や特別示達簿を通じ全従業員に周知し、実施後は各営業所から実施結果報告書を部長宛に提出させるとともに、取組結果を和歌山県・バス協会などにも報告しています。

## (2) 社内教育の取り組み

### ①新入運転士社員教習

1名 (2022年 2月 1日～ 6月30日)

1名 (2022年 4月 7日～ 7月29日)

### ②高速貸切バス運転士養成教習

夜行乗務 3名 (2022年 8月 8日～ 8月23日)

昼夜行乗務 3名 (2023年 1月18日～ 2月 1日)

### ③運転士定期教習(高速バス運転士冬季教習を含む)

103名 (2022年12月1日～12月27日) 延べ23日34回実施

### ④交通安全教育

125名(運行管理者含む) 冊子教材学習(2022年6月23日～2023年3月3日)

### ⑤その他

地震津波避難訓練 本社事務員(2022年11月2日)

悪質クレーム対応セミナー 運行管理者 1名(2022年12月7日)

パワハラ研修 主任整備係 3名(2023年2月17日)

## (3) 営業所における教育の取り組み

①監督者による添乗巡視 所長、副所長、助役による添乗指導、巡視

②デジタルタコグラフ 安全運転評価を行い、必要に応じて指導

③ターミナル指導 運転士街頭指導及び旅客案内

④特別教習 事故関係 1名に対し1日間

⑤運転士個別面談 適性診断・健康診断結果に応じて面談

⑥ドライブレコーダー 事故の分析や未然防止の教育

## (4) 会議及び社外講習、試験等

①管理者会議 10回 (8月・1月休会)

②事故防止対策会議 11回 (1月度・2月度同日開催)

③営業所助役会議 12回

④運行管理者講習 7名(一般講習6名・基礎講習1名)

⑤整備管理者講習 4名

⑥適性診断 一般診断 52名 適齢診断 6名  
初任診断 1名

⑦運行管理者試験 3名 (2022年第一回・第二回)

⑧旅客自動車ドライバー安全運転研修 6名 (2022年7月15日・10月2日)

⑨運輸安全マネジメントガイドライン認定セミナー 1名(2022年12月20日)

## 4. 輸送の安全に関する情報の伝達及び共有

①役員会 毎週金曜日開催

②管理者会議 10回(8月・1月休会)

③運転事故防止対策部会 11回(1月度・2月度同日開催)

④営業所助役会議 12回

## 5. 輸送の安全に関する投資

2022 年度結果

- ① 車両関係 34,934 千円（中古車両購入・ＩＣカード関係等）
- ② 施設関係 1,384 千円（アルコールチェッカー保守・ドラレコ保守等）
- ③ 安全衛生関係 3,357 千円（感染症予防対策等）
- ④ 教育関係 1,949 千円（教材購入・無事故表彰・研修受講料等）
- ⑤ その他 311 千円（事故予防対策費等）

## 6. 輸送の安全に関する内部監査と結果及びそれを踏まえた措置内容

内部監査の実施結果（2022 年度）

監査日時

2023 年	2 月 22 日	経営トップへのインタビュー
		安全統括管理者へのインタビュー
		那賀安全統括管理者へのインタビュー
	3 月 2 日	和歌山営業所長へのインタビュー
		市駅営業所帳票類の確認
		那賀営業所副所長へのインタビュー
		那賀営業所帳票類の確認

監査講評及び所見

- ① 経営トップ以下が現状把握に努めるとともに、運輸安全マネジメントの趣旨を十分理解し、必要な対策を講じることについて、適切な指示を行い輸送の安全に関して積極的に取り組み、関与していることを確認いたしました。
- ② 市駅営業所、那賀営業所とも帳票類関係の保管状況は良好であることを確認いたしました。
- ◎ フォローアップ監査に該当の事案はありませんでした。

## 7. 事故の発生状況と分析

自動車事故報告規則第 2 条に規定されるもの以外を含む

事故件数	無責／有責の別			
	無 責		有 責	
			内 軽微	内 重大
18	5	13	13	0

有責事故分類									
衝 突						死 傷	車 内	そ の 他	計
正 面	側 面	追 突	接 触	物 件	小 計				
0	3	3	3	2	11	0	2	0	13

車 両 故 障
20

以 上